

# 高齢者単独世帯等に対する防火訪問

滋賀県甲賀市（人口9万5千人）、湖南市（人口5万6千人）

## 概要

春・秋の火災予防運動期間における取組の一環として、管轄区域内の福祉部局と連携し、地域の民生委員と消防職員が共同で高齢者世帯宅への防火訪問を実施している。

## 背景

近年、住宅火災による死者数は全国的に増加を続けており、また、65歳以上の高齢者が全体の死者数の半数以上を占めるなど、今後の高齢化の進展に伴い、さらなる死者数の増加も懸念されている。

このような状況を踏まえ、急増する住宅火災による死者数の抑制・低減を図るためには、火災の危険性の啓発や火災予防思想の普及はもとより、住宅用火災警報器の設置促進を含めた徹底した住宅防火対策と高齢者を含めた災害時要援護者に対する避難支援体制の整備が重要な課題となっていた。

## 高齢者単独世帯等に対する防火訪問

### 1. 概要

消防本部の管轄区域内にある市の福祉部局を通じ、高齢者世帯の実態を最も把握している地域の民生委員から高齢者世帯に関する情報提供（住所、氏名等）を受け、消防職員と民生委員が共同して、高齢者世帯への防火訪問を行っている。



【防火訪問の様子】

### 2. 訪問対象世帯

一人暮らし高齢者又は高齢者のみ世帯

### 3. 防火訪問の内容等

#### 【防火訪問の主な内容】

チラシ等を活用した高齢者の為の住宅防火対策についての説明  
リーフレットや見本機器を用いた住宅用火災警報器の説明  
住宅用火災警報器の悪質訪問販売に対する注意喚起  
防火に関する相談

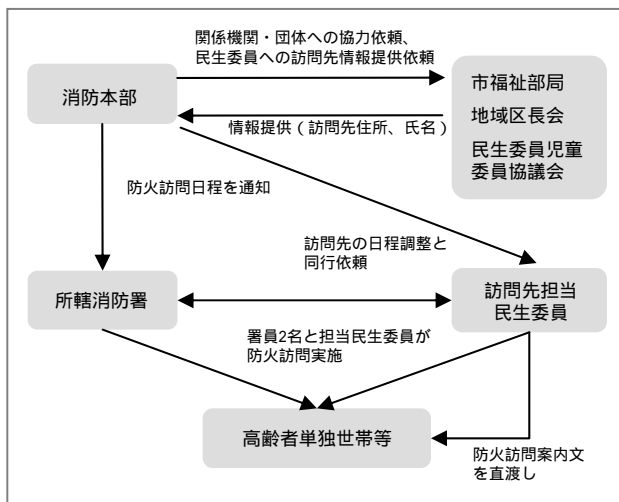


【リーフレット】

#### 【訪問結果の活用】

防火訪問で訪れた高齢者単独世帯等については、災害時要援護者の資料として、予防規程に定める様式により台帳を作成している。

#### 【防火訪問に関する関係機関等との連携スキーム】



### 4. 実施時期

春・秋の火災予防運動期間

## 実績・評価

### 【実績】

防火訪問実施世帯数（平成18年度）

- ・甲賀市：179世帯
- ・湖南市：73世帯

### 【評価】

一軒一軒の訪問という地道な事業ではあるが、一対一の対面式広報を通じた住宅用火災警報器の設置の必要性を含めた防火意識の浸透度は、実施者の感想からも効果は大きいと感じている。

また、高齢者と接する機会の多い民生委員の同行を得ることで相手側にも安心感を与えられ、スムーズな防火訪問の実施が可能となった。

今後は、災害時要援護者台帳の情報をもとに災害緊急時の支援システムを構築するとともに、地域消防団や市防災担当部局とも連携を深め、更なるネットワークの拡大に努めたい。

## 関連部局・連携のポイント

### 【関連部局】

担当部局	甲賀広域行政組合消防本部 予防課
関連部局	甲賀市健康福祉部 社会福祉課 甲賀市社会福祉協議会 湖南市健康福祉部 高齢福祉介護課 社会福祉課 甲賀市、湖南市民生委員児童委員協議会 甲賀市、湖南市区長会

### 【連携のポイント】

市の福祉部局や民生委員の会合などに直接出向き、当該事業について説明と協力の依頼をし、実施の必要性について理解を得るよう努めている。

また、日程調整については、訪問先の担当民生委員個人と直接連絡を取り、民生委員及び訪問先の希望日程を把握することにより、防火訪問に係る負担の軽減に配慮している。

## 問い合わせ先

甲賀広域行政組合消防本部 予防課：0748-63-7932